

活動名	学生主体の「日大生がやってみたいを実現するプロジェクト（自主創造プロジェクト）」への支援活動
-----	--

貢献・連携類型	5. 学生の社会貢献活動への参加奨励
---------	--------------------

報告者	一般教育	学科	職位	准教授	氏名	伊藤賢一
-----	------	----	----	-----	----	------

<p>概要（実施したこと、進捗状況等）について記述してください。</p> <p>この活動は、学生たちが昨年度の経験をもとに、自主的に立ち上げたチームで応募し、採択された「日大生がやってみたいを実現するプロジェクト（自主創造プロジェクト）」への支援活動です。</p> <p>採択プロジェクト名は、「AI の発案を基に作成した化学を楽しく学べるゲームの開発」で、申請書作成やゲーム開発、イベント参加をサポートしました。このプロジェクトでは、化学の学習につながる小学生以上を対象としたカードゲームや、就学前の児童を対象としたぬり絵教材と一緒に開発し、科学技術振興機構（JST）主催の「サイエンスアゴラ2025（令和7年10月25日（土）・26日（日）開催）」への出展も果たしました。また、サイエンスアゴラで得られたゲームに関するアンケート結果をもとに、ゲームを改良し、最終的には印刷および製品化を行いました。これに加え、このプロジェクトは雑誌「Pen+」や日本大学新聞からの取材依頼があり、インタビュー記事などが紹介されました。</p>

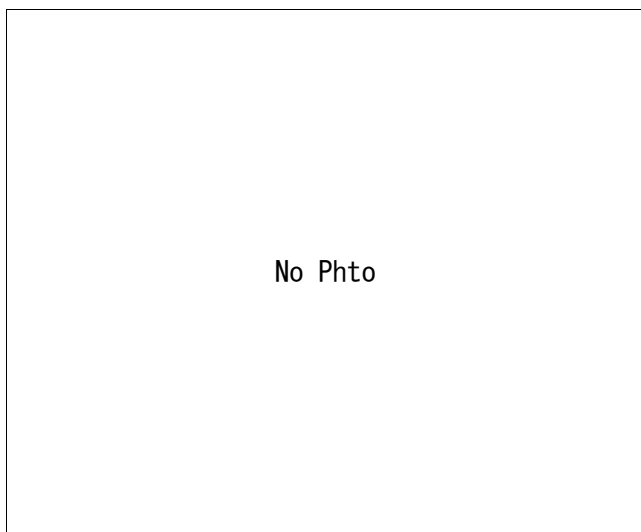
<p>今後の展望、本活動で得られた成果を記述してください。</p> <p>今後は製品化したゲームをもとに、学校訪問（学生たちの出身校など）や科学系のイベント（サイエンスアゴラなど）への参加を行い、教育・学習ゲームの普及を目指していきます。</p>

対象・相手先	支援対象：本学の学生
--------	------------

協定書・依頼の有無（具体的に記入）	なし
-------------------	----

実施日時	令和7年4月1日～令和8年3月31日
------	--------------------

場所	駿河台校舎タワースコラなど
----	---------------



<p>本学からの参加者</p> <p>物質応用化学科・村松（早川）麻美子助教</p>
--



日大
理工